

【平成27年度科学研究費助成事業採択状況一覧】

| 研究種目 | 研究代表者 | | | 研究課題名 | 内定額 (千円) | 備考 |
|---------|-------|-----|--------|--|-------------|--------------|
| | 学部 | 職 | 氏名 | | | |
| 基盤研究(B) | 経済学部 | 教授 | 青柳 周一 | 中・近世「菅浦文書」の総合的調査・公開と共同研究—中・近世村落像の再検討 | 2,700 | 平成24年度 継続 |
| 基盤研究(B) | 経済学部 | 教授 | 宇佐美 英機 | 伊藤忠兵衛家同族による事業経営の研究—総合商社伊藤忠商事・丸紅成立前史の分析— | 2,200 | 平成24年度 継続 |
| 基盤研究(B) | 教育学部 | 教授 | 與倉 弘子 | リスク対応型衣生活教育の体系化と教材開発 | 1,500 | 平成26年度 継続 |
| 基盤研究(B) | 教育学部 | 准教授 | 加納 圭 | 科学教育と科学コミュニケーションをつなぐ科学者の対話力トレーニングプログラム開発 | 3,200 | 平成26年度 継続 |
| 基盤研究(B) | 教育学部 | 教授 | 藤岡 達也 | 持続可能な国際社会に貢献する日本型防災教育の構築と展開 | 3,500 | |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 准教授 | 尾島 司郎 | ミニチュア人工言語の学習によるメタ言語意識および脳活動の変化 | 400 | 平成23年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 板東 美智子 | 日英心理動詞構文の使役の意味に関する照応およびアスペクト的現象の研究 | 900 | 平成24年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 准教授 | 田中 宏子 | 教員養成課程における「災害対応教育プログラム」の開発と評価 | 700 | 平成24年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 梅津 高朗 | 車間・路車間通信による情報収集に基づくCO2削減を目指した信号制御手法 | 1,100 | 平成25年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 准教授 | 大山 政光 | ICTを活用した天体観察法と太陽に関する教育用デジタルデータの開発と検証 | 600 | 平成25年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 奥田 援史 | 運動意欲の発達と環境—卵性双生児を対象として— | 900 | 平成25年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 岩上 はる子 | F.V.ディキンズ研究(2) | 500 | 平成25年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 三ツ石 郁夫 | 戦後西ドイツ高度成長期における金融経済構造の重層性に関する史的 research | 400 | 平成25年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 准教授 | 芦谷 道子 | 小児の聴覚処理障害に対する評価と教育臨床心理的支援 | 400 | 平成25年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 松原 伸一 | 情報安全と情報人権の一貫した初等中等教育を支援する情報学協働学習環境の構築 | 800 | 平成25年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 矢野 由起 | 五感を使った食品の選び方学習を導入した家庭科における食の安全教育プログラムの開発 | 700 | 平成25年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 准教授 | 松田 繁樹 | 裸足保育の効果の検証 | 500 | 平成26年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 真鍋 晶子 | 詩人アーネスト・ヘミングウェイの発見:「うた」と日本的感性 | 600 | 平成26年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 能登 真規子 | 身元保証と契約法理 | 400 | 平成26年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 御崎 加代子 | ワルラス企業者論の解明—純粋・社会・応用経済学の観点から | 800 | 平成26年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 吉田 裕司 | 世界金融危機による信用縮小と貿易縮小の日本地域別要因分析 | 1,200 | 平成26年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 楠田 浩二 | 機関投資家・金融機関の証券投資の頑健最適運用モデルの実用化 | 600 | 平成26年度 継続 |

| 研究種目 | 研究代表者 | | | 研究課題名 | 内定額 (千円) | 備考 |
|---------|----------------|------|--------|--|-------------|----------------|
| | 学部 | 職 | 氏名 | | | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 弘中 史子 | グローバル時代における中小企業の技術力と組織力発揮のマネジメント | 700 | 平成 26 年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 野田 昭宏 | 環境負荷抑制における環境会計情報の意思決定誘導機能の研究 | 1,000 | 平成 26 年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 環境総合 研究センター | 特任教授 | 柏尾 珠紀 | 食、農、暮らしの再編とむらの女性力についての社会学的研究 | 1,000 | 平成 26 年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 鍋倉 聡 | シンガポールにおける「総団地化社会」の成立と成立後の諸過程に関する社会学的研究 | 1,000 | 平成 26 年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 若松 養亮 | 教職への意思決定における内的ワーキングモデル理論の構築－社会心理学視点も加えて－ | 300 | 平成 26 年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 岸本 実 | 風土知に基づく持続発展教育カリキュラムの構成原理とパフォーマンス評価の研究 | 800 | 平成 26 年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 大嶋 秀樹 | 英語音声指導力の質的向上をはかる連携英語教員養成カリキュラムの開発・運用・評価 | 600 | 平成 26 年度 継続 |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 准教授 | 石川 俊之 | 湖底の光環境は生産性を通じて生物多様性に影響するか？ | 2,100 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 道上 静香 | タブレット端末を利用したテニスの新たなゲーム分析ソフトの開発と実用化 | 1,100 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 菊地 利奈 | 1920・30年代の日本の女性詩人・ジェンダー・主知的客観性に関する文学研究 | 1,300 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 西村 正秀 | 知覚経験の表象内容が持つ時間的性質の研究 | 300 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 野瀬 昌彦 | ニューギニア諸言語の動詞形態調査－マダン州におけるテンス・アスペクトの記述－ | 800 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 阿部 安成 | 20 世紀前期の帝国日本における教養の知と技をめぐる実学リテラシー研究 | 1,800 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 宗野 隆俊 | 都市内分権のなかの熟議と代表制デモクラシーの関係をめぐる比較地方自治研究 | 700 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 教授 | 岡本 哲弥 | 自動車産業における供給連鎖網の頑健性と脆弱性：ネットワーク分析による実証研究 | 700 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 陳 韻如 | 特許分析に見るスマートフォン企業の技術戦略とアライアンスネットワークの生成・変化 | 800 | |
| 基盤研究(C) | 経済学部 | 准教授 | 竹中 厚雄 | 多国籍企業における研究開発のパフォーマンスに関する理論的・実証的研究 | 700 | |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 渡部 雅之 | 空間的視点取得における身体性の生涯発達過程とその仕組みの解明 | 900 | |
| 基盤研究(C) | 国際センター | 准教授 | 平畑 奈美 | 国際ボランティア参加女性のキャリア教育プログラム開発－日本語教育の事例から－ | 900 | |
| 基盤研究(C) | 教育学部 | 教授 | 服部 昭尚 | SLOSS 問題の再検討：サンゴ礁魚類群集に影響する競争と分散の種間トレードオフ | 1,500 | |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 准教授 | 石井 利江子 | 入札談合の実証分析 | 700 | 平成 22 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 准教授 | 藤井 孝之 | 局所時間を利用したジャンプ型確率過程の統計的推測とその応用 | 700 | 平成 25 年度 継続 |

| 研究種目 | 研究代表者 | | | 研究課題名 | 内定額 (千円) | 備考 |
|---------|------------|------|--------------|--|-------------|----------------|
| | 学部 | 職 | 氏名 | | | |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 特任講師 | 細谷 里香 | 幼児期前半のブロック遊びの発達過程：認知および社会的相互作用からの検討 | 700 | 平成 25 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 准教授 | 榎本 雅之 | イギリス併合下アイルランドにおける近代スポーツに関する研究 | 200 | 平成 25 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 准教授 | 坂田 雅夫 | 投資協定仲裁における「事実としての国内法」への言及の実態とその理論的含意の研究 | 800 | 平成 25 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 講師 | 長岡 由記 | 小学校入門期におけるひらがな教育理論の検討 | 500 | 平成 25 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 准教授 | 大清水 裕 | 北アフリカ出土碑文に見る「ローマ人」意識の生成と変容 | 600 | 平成 26 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 准教授 | 竹村 幸祐 | 個人主義の社会的機能と民主主義的集団意思決定 | 600 | 平成 26 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 講師 | 藤村 祐子 | アメリカ合衆国における教員評価制度に関する実証的研究 | 500 | 平成 26 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 講師 | 渡邊 慶子(向井 慶子) | 数学的理解を促す「誤答分析場面」を活かした授業デザイン研究 | 500 | 平成 26 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 講師 | 森 太郎 | 病原菌の表現型変異を利用したジャガイモ青枯病総合管理システムの構築 | 500 | 平成 26 年度 継続 |
| 若手研究(B) | 国際センター | 講師 | 滑田 明暢 | 夫婦の相互作用と生活家事遂行の過程の理解：個別具体的プロセスの記述に基づいた検討 | 1,300 | |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 講師 | 加登本 仁 | 体育の学習集団研究における活動理論と運動発達論を統合した授業分析枠組みの開発 | 700 | |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 准教授 | 二宮 美那子 | 漢魏六朝から中唐の「隠逸空間」の研究—園林・山林・居 | 600 | |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 准教授 | 佐野 洋史 | 医師・薬剤師の医薬品選択行動と後発医薬品の有効な使用促進策に関する研究 | 1,900 | |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 准教授 | 菊池 健太郎 | 無裁定価格理論に基づく債券・株式のリスクプレミアム同時推定 | 500 | |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 講師 | 衣笠 陽子 | 地域医療を支えるソーシャル・キャピタル統合型管理会計システムフレームワークの研究 | 900 | |
| 若手研究(B) | 経済学部 | 准教授 | 笠井 直樹 | 外部監査とコーポレート・ガバナンスとの関係が利益調整に及ぼす影響に関する実証研究 | 1,200 | |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 講師 | 平田 祐子 | 利用者支援事業のためのニーズアセスメントツール(原版)の開発的研究 | 1,100 | |
| 若手研究(B) | 教育学部 | 准教授 | 長谷川 武博 | 超特異ドリinfeldt・モジュラー多様体の体系的な構成 | 300 | |
| 挑戦的萌芽研究 | 環境総合研究センター | 准教授 | 田中 勝也 | 遺伝的アルゴリズムによる環境直接支払の最適化と農業政策への適用 | 1,000 | 平成 25 年度 継続 |
| 挑戦的萌芽研究 | 教育学部 | 教授 | 藤岡 達也 | 日本の学校教育における防災教育の体系化、スタンダードの構築 | 1,300 | 平成 26 年度 継続 |
| 挑戦的萌芽研究 | 教育学部 | 准教授 | 大平 雅子 | 唾液中のホルモン分泌を用いた乳幼児のための睡眠指標の開発 | 800 | 平成 26 年度 継続 |
| 挑戦的萌芽研究 | 教育学部 | 教授 | 中村 史朗 | 近代書道史の再構築-美術の制度化を視野に入れて- | 200 | 平成 26 年度 継続 |
| 挑戦的萌芽研究 | 教育学部 | 准教授 | 加納 圭 | 「科学の考え方」に着目した科学教育プログラム開発 | 900 | |

| 研究種目 | 研究代表者 | | | 研究課題名 | 内定額 (千円) | 備考 |
|----------------------------------|-------|-----------|-------|---|-------------|----------------|
| | 学部 | 職 | 氏名 | | | |
| 研究活動 スタート支援 | 教育学部 | 准教授 | 川口 広美 | 自立したカリキュラム開発を行うシティズンシ ップ教師に関する国際比較研究 | 761 | 平成 25 年度 継続 |
| 研究活動 スタート支援 | 経済学部 | 准教授 | 川井 明 | 複数無線チャンネルを用いた車両間配信手法 | 1,000 | 平成 26 年度 継続 |
| 研究活動 スタート支援 | 経済学部 | 講師 | 井澤 龍 | 20 世紀前半の多国籍企業と税制 —英日米多国籍企業と国際的二重課税— | 1,200 | |
| 国際共同研究 加速基金 (国際共同研 究強化) | 経済学部 | 准教授 | 菊地 利奈 | 1920・30 年代の日本の女性詩人・ジェンダー・ 主知的客観性に関する文学研究 | 11,100 | |
| 特別研究員 | 教育学部 | 特別研究 員 | 園田 耕平 | ヤドカリの「車体感覚」を成立させる知覚基盤 の行動的解明 | 1,200 | 平成 25 年度 継続 |
| 計 | 72件 | | | | 77,861 | |